

開成町 地域支えあい活動

～ おたがいさまで支えあう“やさしいまちづくり”～

開成町
地域支えあい活動
QRコード



新型コロナウイルスとの付き合いも1年以上が過ぎ、皆さんコロナ疲れが出てきていませんか?体調に変化を感じて、肩がこったり、イライラ、モヤモヤした気分が続いてしまう時などありませんか?

最近ネットで面白い対処法を見つけました。「ハッピーログ」というものです。小さなことでも楽しかったこと、嬉しかったことなどを書き出すのだそうです。1日の中にモヤモヤもあるけれど、ちいさなハッピーもある、そんなことで脳は幸せを感じるようです。興味があれば試してみてください。

開成町地域支えあい活動の生活支援コーディネーターの水野です。



生活支援コーディネーターは高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるように、地域の特性や高齢者の生活課題(困りごと)を把握し、サービスの開発・育成・ネットワークづくり、ニーズと取り組みのマッチングなどを行います。

地域の支えあい
Pic up

牛島自治会 福祉部 新たな取り組み

牛島自治会福祉部は今年度から「地域の方とともに作り上げるサロン」を実施しています。

活動日

自治会館の外に福祉部の旗が出ている日

- 第3木曜日…いきいき健康体操
- 第4木曜日…誰でも参加可能なサロンの日

このほか、「高齢者個別訪問(年3回予定)」を計画中。

かいせい社協では、皆さんからいただいた会費の一部で、各自治会福祉部の活動支援を行っています。また各地域に担当職員を置く「地区担当制」を取り入れています。支えあいの活動や面白い取り組みを今後もご紹介していきます。



▲アクリルたわしの先生
牛島在住
89歳の 澁谷 ウメさん

5月27日
みんなで和気あいあいと
アクリルたわしづくり



令和2年度 開成町地域支えあい推進会議と勉強会

少し報告が遅くなりましたが…



リモートによる「支え合い勉強会」



令和3年3月1日、開成町地域支えあい推進会議とリモートによる支え合い勉強会を福祉会館にて行いました。

勉強会では、一般社団法人コミュニティネットハピネス代表理事の土屋幸己氏を講師に迎え、『元気な地域を造るために』をテーマに全国各地の地域の支えあい活動の実例をお聞きしたのち、開成町の実際の活動について意見交換を行いました。